

事務事業及び予算の執行実績
(令和4年度分)

静岡県食肉衛生検査所

目 次 (食肉衛生検査所)

事務事業の概要	1
1 概 況	1
事業の根拠法令調	2
2 課(室)別の事務又は事業の目的、計画及び実績(成果) 並びに評価(課題等)及び改善	5
職員配置調	15
歳入予算執行状況調	16
県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調	17
預金調	17
郵券等受払調	18
歳出予算執行状況調	19
委託料等歳出予算執行状況節別集計表	24
委託料等歳出予算執行状況節別集計表	25
委託料に関する調	26
負担金支出調	30
公有財産調	31
借地借家等調	31
事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調	32
備品・図書調	33
主要備品調	35
職員調	37
職員の年齢調	40
健康管理	41

事務事業の概要

1 概況

(1) 沿革

明治39年	「屠場法」が制定される。(県警察部主管)
昭和17年	県内政部へ移管される。
昭和21年	県衛生部へ移管される。
昭和28年	「屠場法」が全部改正され「と畜場法」となる。
昭和43年4月1日	静岡県行政組織規則の一部改正により、西部食肉衛生検査所が浜松市上西町986番地(浜松市立と畜場内)に設置される。
昭和46年2月9日	浜松市丸塚町字舞台88番地に事務所を移転する。
昭和49年4月1日	浜松市の政令市指定に伴い、掛川市大池1875番地の3に事務所を移転する。
昭和52年3月18日	掛川保健所との合同庁舎新設に伴い、掛川市金城93番地に事務所を移転、現在に至る。
昭和52年4月1日	静岡県行政組織規則の一部改正により、課制(管理指導課、検査課)が施行される。
平成3年4月1日	食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律が施行される。
平成6年3月30日	庁舎の増改築を行い、精密検査の機能を強化する。
平成12年4月1日	静岡県食肉衛生検査所設置条例が施行される。
平成13年10月18日	牛全頭を対象に牛海綿状脳症(BSE)のスクリーニング検査を開始する。
平成25年7月1日	牛海綿状脳症(BSE)のスクリーニング検査対象牛が48月齢超に変更される。
平成26年4月1日	岳南食肉センターの廃止(平成26年3月)に伴い、東部食肉衛生検査所を廃止し、西部食肉衛生検査所に統合する。併せて、食肉衛生検査所に改称する。
平成29年4月1日	健康牛に係る牛海綿状脳症(BSE)のスクリーニング検査が廃止される。
令和3年6月1日	と畜場及び食鳥処理場においてHACCPに沿った衛生管理の実施が義務付けられる(完全施行)。

(2) 所管区域

静岡県一円(静岡市、浜松市を除く)

(3) 事業の概要

と畜検査、食鳥検査、精密検査及び衛生指導について、それぞれの根拠法令に基づき安全・安心な食肉の供給を目的とした事業を推進している。

また、その他に、調査研究事業や食肉検査情報提供事業、消費者を対象とした食肉衛生知識の普及啓発事業等を行っている。

ア と畜検査事業

と畜場において、牛や豚に病気等の異常がなく食用に適するか否かを一頭毎、生体から解体工程に応じた各段階で、と畜検査員（獣医師）による肉眼的検査等を実施し、異常が認められた場合は廃棄等の必要な措置を講じている。

イ 食鳥検査事業

大規模食鳥処理場において、鶏に病気等の異常がなく食用に適するか否かを一羽毎、生体から解体工程に応じた各段階で食鳥検査員（獣医師）による肉眼的検査等を実施し、異常が認められた場合は廃棄等の必要な措置を講じている。

ウ 精密検査事業

(ア) と畜検査及び食鳥検査において、疾病の確定診断が困難な場合は、微生物学、病理組織学又は理化学の精密検査を併せて実施し、適正な行政判定を行っている。

(イ) 牛海綿状脳症（BSE）、高病原性鳥インフルエンザの対策として、スクリーニング検査を実施し、罹患畜の排除や防疫対応を行っている。

(ウ) 抗菌性物質等の有害物質が残留する食肉の流通を防止するため、収去検査等を実施し、違反食肉の排除を行っている。

エ 衛生指導事業

(ア) と畜場及び大規模食鳥処理場の衛生管理状況を調査し、必要に応じて衛生措置を講ずるよう指導するとともに、それぞれの事業者に対し、衛生教育や制度化された HACCP に関する技術的支援を行っている。

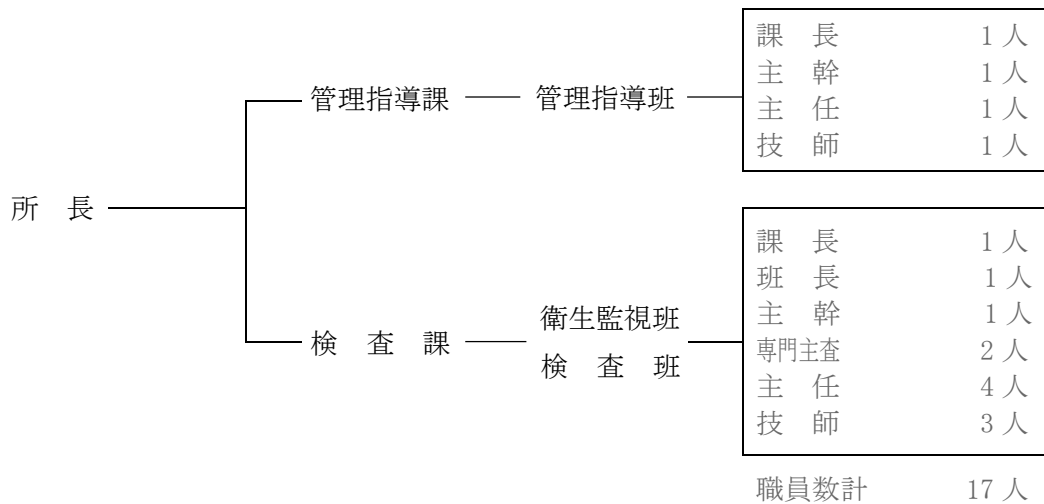
(イ) 定期的に認定小規模食鳥処理場の立入検査を実施し、事業者に対し施設設備の衛生管理や適正な食鳥処理について指導を行っている。

(ウ) 衛生的な食肉の流通に資するため、枝肉輸送車の定期点検を実施し、事業者に対し指導等を行っている。

事業の根拠法令調

事業名	根拠法令
と畜検査事業 精密検査事業 衛生指導事業	と畜場法 同法施行令 同法施行規則 同法施行細則 牛海綿状脳症対策特別措置法 厚生労働省関係牛海綿状脳症対策特別措置法施行規則 農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律
精密検査事業 衛生指導事業	食品衛生法
食鳥検査事業 精密検査事業 衛生指導事業	食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律 同法施行令 同法施行規則 同法施行細則 農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律

(4) 組 織 図



(その他会計年度任用職員等)

職 名	人数
会計年度任用職員	6 人

(5) 各課 (班) の所掌事務

管理指導課 (管理指導班)

- ・ 人事、財産管理に関すること。
- ・ 給与、会計及び職員の健康管理に関すること。
- ・ 業務の広報及び消費者啓発に関すること。
- ・ と畜場及び食鳥処理場の許認可等に関すること。
- ・ と畜場及び食鳥処理場の整備及び運営指導に関すること。
- ・ 関係機関との連絡調整に関すること。
- ・ 他課の所掌に属さない事務に関すること。

検査課

- ・ と畜及び食鳥検査に基づく措置に関すること。
- ・ と畜、食鳥及び食肉の精密検査に関すること。
- ・ 調査研究に関すること。
- ・ 食肉衛生検査業務の企画調整に関すること。

衛生監視班

- ・ と畜場、食鳥処理場及び枝肉輸送車等の衛生監視、指導に関すること。
- ・ と畜場及び食鳥処理場への立入検査に関すること。

検査班

- ・ 食肉衛生検査技術の研修に関すること。
- ・ と畜検査及び食鳥検査結果の統計処理に関すること。
- ・ 食肉検査情報の提供に関すること。

(6) 所管施設の状況

ア と畜場

(令和4年度)

名称	事業者名	所在地	事務所からの距離	開場日	一日平均処理頭数 (令和4年度)	摘要
小笠食肉センター	静岡県経済農業協同組合連合会	菊川市赤土	km 14.6	週5日 (227)	頭 牛 23.8 豚 573.2	と畜場番号 10

(注) と畜場番号とは、と畜場法施行規則第17条により県知事が定めた番号。

イ 食鳥処理施設 (年間30万羽以上)

(令和4年度)

処理場の名称	事業者名	所在地	事務所からの距離	開場日	一日平均処理羽数 (令和4年度)	摘要
米久おいしい鶏(株)静岡事業所	米久おいしい鶏(株)	磐田市笠梅	km 18.0	週5日 (259)	羽 17,899	
静岡県成鶏加工協同組合	静岡県成鶏加工協同組合	磐田市向笠竹之内	km 20.0	週5日 (254)	羽 11,123	

ウ 認定小規模食鳥処理施設 (年間30万羽未満)

(令和4年度)

処理場の名称	事業者名	所在地	事務所からの距離	開場日	一日平均処理羽数 (令和4年度)	摘要
(有)三宝長田	(有)三宝長田	御殿場市萩原	km 125.8	週5日 (252)	羽 361.0	
東富士農産(株)	東富士農産(株)	御殿場市川島田	km 126.5	週2日 (104)	羽 545.5	
(有)鳥栄	(有)鳥栄	御殿場市新橋	km 124.6	年末 (3)	羽 21.0	
チキンハウスホリエ	堀江 利彰	伊豆市矢熊	km 139.1	週6日 (306)	羽 38.7	
(株)チキンハウス青木養鶏場山宮加工場	(株)チキンハウス青木養鶏場	富士宮市山宮	km 97.3	週5日 (263)	羽 235.9	
だいたう作業所池新田食肉加工所	社会福祉法人草苗の会	御前崎市池新田	km 18.0	週5日 (101)	羽 27.4	

(7) 食鳥検査に従事する職員の勤務形態

(H25.7.31 訓令乙第 11 号)

区 分	勤 務 時 間	休 憩 時 間	勤 務 地 の 名 称
A 勤 務	6:45 ～ 15:30	11:00 ～ 12:00	米久おいし鶏株 静岡事業所
B 勤 務	7:15 ～ 16:00	12:00 ～ 13:00	静岡県成鶏加工協同組合
C 勤 務	8:30 ～ 17:15	11:30 ～ 12:30	米久おいし鶏株 静岡事業所
D 勤 務	8:30 ～ 17:15	12:00 ～ 13:00	静岡県成鶏加工協同組合

2 課 (室) 別の事務又は事業の目的、計画及び実績 (成果) 並びに評価 (課題等) 及び改善

(1) 管理指導課

ア 業務管理

(ア) 目的、計画及び実績 (成果)

職員が目的意識を持ち、事業の計画的かつ効率的な遂行ができるよう、所内の連携・協力の体制強化に取り組んだ。

また、職員が快適かつ安心して業務に専念できる職場環境づくりができた。

a 人事管理

令和 4 年度は、所長以下 16 人の職員で 2 課をもって当所の組織を構成し、職員の能力が最大限に発揮できるよう、常に職員の適正な配置に留意しつつ事業を円滑に行った。

b 健康管理

と畜検査及び食鳥検査は特殊な作業環境下にあることから、一般の定期健康診断に加えて、特別健康診断や特定業務従事者健康診断を受診させ、疾病の早期発見と予防に努めた。

また、所内連絡会など機会あるごとに公務災害の発生防止について注意喚起に努め、職場内の良好な人間関係やワーク・ライフ・バランスの醸成に配慮し、職員の心身の健康増進に寄与した。

c 交通安全対策

検査業務に公用車の使用は欠かせないことから、日頃から安全運転管理者を中心に、職員への呼び掛けや啓発資料等の情報の共有化により交通事故の発生を抑えた。

d 防災対策

地震等の大規模災害に備えた業務継続体制の見直しを行うと共に、危機管理部及び健康福祉部が企画する防災訓練等に積極的に参加することで職員間の防災意識向上に繋げた。

e 関係機関との連絡調整

と畜事業者、食鳥処理事業者及び関係団体との連絡を密にし、相互協力の下、施設の整備や運営等について助言を行った。

さらに、事業の円滑な推進に資するため、保健所、環境衛生科学研究所、家畜保健衛生所、獣医師会等との連携を行った。

f 予算・財産管理

会計・経理及び物品等の取扱いについては、迅速かつ正確に処理し、効果的な予算の執行を行った。また、県有財産を適正に管理した。

<収入状況>

収 入	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度
証紙収入（検査手数料）	88,492,668 円	84,699,016 円
証紙収入（文書料）	152,000	174,400
証紙収入（許認可料）	10,000	26,800
諸収入（保険料負担金）	1,710,965	2,258,670
計	90,365,633	87,158,886

<支出状況>

支 出	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度
一 般 会 計	31,190,486 円	30,201,322 円

(イ) 評価（課題等）及び改善

毎月開催している定例の所内連絡会に加え、各課・班間の定期的な打ち合わせをすることで、業務に関する共通認識を持ち、必要な協力体制を構築するなど、事業の計画的かつ効率的な運営を行う。

また、社会規範や服務規律の遵守について、機会あるごとに周知徹底を図る。

イ 広報・消費者啓発

(ア) 目的、計画及び実績（成果）

ホームページを随時更新し、事業の紹介及び安全・安心な食鳥肉の検査について情報発信を行った。

また、タウンミーティングを開催し、県民からの質問などを通じて意見の収集を行った。

(イ) 評価（課題等）及び改善

一般に馴染みのない食肉の生産現場や当所の検査業務に認知してもらおう機会となっている「お肉の教室」について、令和4年度は新型コロナウイルスの感染拡大により開催できなかったため、令和5年度は小中学生親子を対象に開催する。

ウ 職員の資質向上

(ア) 目的、計画及び実績（成果）

多様化する獣畜の疾病の診断、食肉の試験検査技術及びと畜場や食鳥処理場における新たな衛生管理手法に対応するため、各種研修に参加することにより、最新情報の収集と検査手技の習熟が図れた。

職員研修状況

(令和4年度)

月	研 修 の 名 称	人数	会場又は開催形式
5	新任食品衛生監視員研修会	1	静岡市
5	検査等精度管理委員会	1	静岡市
6	HACCP システム研修	1	静岡市、富士市
6	食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者等研修会	1	オンライン研修
6~7	食肉衛生検査研修（国立保健医療科学院）	1	オンライン研修
7	HACCP 責任者養成研修	1	静岡市

8	全国食品衛生監視員協議会関東ブロック研修大会	—	書面開催
9	と畜・食鳥検査員技術研修会	1	掛川市
9	全国食肉衛生検査所協議会微生物部会研修会	—	書面開催
10～11	全国食肉衛生検査所協議会理化学部会研修会	—	書面開催
11	全国食肉衛生検査所協議会病理部会研修会	—	書面開催
10	全国食肉衛生検査所協議会東海・北陸ブロック研修会	—	バーチャルフォーラム
11	保健所等検査担当者研修会	1	静岡市
10	食品衛生監視員研修会	1	静岡市
12	検査等精度管理委員会理化学検査担当者研修会	1	藤枝市
1	静岡県公衆衛生研究会	—	誌上発表
1	食肉及び食鳥肉衛生技術研修並びに研究発表会	1	バーチャルフォーラム
2	対米及び対EU輸出水産食品に係る指名食品衛生監視員養成講習会	1	沼津市
1～2	と畜・食鳥検査員試験検査研修会	2	藤枝市
3	鶏病研究会静岡県支部技術研修会	1	オンライン研修

(イ) 評価（課題等）及び改善

日々のと畜検査や食鳥検査、精密検査、衛生指導及び食肉衛生検査に活かすため、研修会に職員を積極的に参加させ、その成果を他の職員に伝達する機会を設けることで、さらなる所属全体のスキル向上に繋げる。

(2) 検査課

ア と畜検査事業

(ア) 目的、計画及び実績（成果）

と畜場（1施設）において、生体検査、解体前検査及び解体後検査を適正に実施し、疾病等の異常を認めた場合は、枝肉や内臓等の一部又は全部を廃棄処分とした。

と畜検査頭数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
牛	6,215	5,793	5,447	5,346	5,401
とく	17	16	25	18	14
馬	0	0	0	0	0
豚	134,394	114,777	123,536	134,771	130,125
めん羊	0	0	0	0	0
山羊	0	0	0	0	0
計	140,626	120,586	129,008	140,135	135,540

(注) とく＝生体重120kg未満の牛

と畜検査結果に基づく処分状況調

(令和4年度)

内 容		畜 種				
		牛	とく	馬	豚	めん羊 山 羊
と殺・解体禁止頭数		0	0	0	0	0
内 訳	生体検査後死亡	0	0	0	0	0
	豚 丹 毒	0	0	0	0	0
	膿 毒 症	0	0	0	0	0
	熱 性 諸 症	0	0	0	0	0
全 部 廃 棄 頭 数		58	0	0	80	0
内 訳	牛伝染性リンパ腫	7	0	0	0	0
	白 血 病	0	0	0	0	0
	豚 丹 毒	0	0	0	6	0
	膿 毒 症	3	0	0	44	0
	敗 血 症	9	0	0	26	0
	尿 毒 症	5	0	0	0	0
	黄 疸 (高 度)	4	0	0	2	0
	水 腫	27	0	0	0	0
	腫 瘍	3	0	0	1	0
	中 毒	0	0	0	0	0
	炎 症 ・ 変 性	0	0	0	1	0
	抗 生 物 質 含 有	0	0	0	0	0
	サルモネラ症	0	0	0	0	0
トキソプラズマ病	0	0	0	0	0	

と畜検査結果に基づく処分状況調

(令和4年度)

内 容		畜 種				
		牛	とく	馬	豚	めん羊 山 羊
一 部 廃 棄 頭 数		3,662	12	0	53,486	0
内	放 線 菌 病	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
内	寄 生 虫 病	ジストマ病	6	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
内 訳	黄 疸	0	0	0	1	0
	水 腫	245	1	0	101	0
	腫 瘍	0	0	0	0	0
	炎 症	5,059	21	0	80,680	0
	変 性 ・ 萎 縮	737	1	0	1,514	0
	そ の 他	1,675	2	0	2,279	0
	そ の 他	1,675	2	0	2,279	0

(注) 一部廃棄の原因となる疾病が複数あった場合は、それぞれの疾病欄に計上した。

(イ) 評価（課題等）及び改善

獣畜の疾病の原因となる微生物には、ヒトに食中毒や感染症を引き起こす微生物も少なくないため、厳正なと畜検査を実施することにより、それらを排除することで安全・安心な食肉の流通を図る。

イ 食鳥検査事業

(ア) 目的、計画及び実績（成果）

大規模食鳥処理場（2施設）について、生体検査、脱羽後検査及び内臓摘出後検査を適正に実施し、疾病等の異常を認めた場合は、と体や内臓等の一部又は全部を廃棄処分とした。

食鳥検査羽数

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
ブロイラー	4,618,963	4,960,088	5,024,204	5,092,872	4,635,724
成 鶏	2,992,690	2,967,832	2,877,758	2,888,300	2,825,155
あ ひ る	0	0	0	0	0
七 面 鳥	0	0	0	0	0
計	7,611,653	7,927,920	7,901,962	7,981,172	7,460,879

食鳥検査結果に基づく処分状況調

(令和 4 年度)

種 別 内 容	ブロイラー			成 鶏		
	と殺解体 禁止羽数	全部廃棄 羽 数	一部廃棄 羽 数	と殺解体 禁止羽数	全部廃棄 羽 数	一部廃棄 羽 数
処 分 実 羽 数	17,472	10,648	85,260	16,657	8,635	621
内 訳	鶏白血病	0	0	0	0	0
	マレック病	0	0	0	0	0
	大腸菌症	0	2,461	0	0	0
	サルモネラ病	0	0	0	0	0
	ブドウ球菌症	0	0	0	0	0
	膿毒症	0	0	0	0	0
	敗血症	0	0	0	0	0
	原虫病（TP 除く）	0	0	0	0	0
	寄生虫病	0	0	0	0	0
	変性	14,906	242	1	8	0
	水腫	0	0	0	0	0
	腹水症	0	6,544	0	0	0
	出血	0	174	54,315	453	1
	炎症	0	854	30,940	5,292	499
	萎縮	0	0	0	0	0
	腫瘍	0	1	0	2,297	8,117
臓器の異常な形等	0	1	4	0	1	

黄疸	0	6	0	1	0	0
外傷	0	0	0	0	0	0
削瘦及び発育不良	0	55	0	828	15	0
放血不良	2,563	303	0	6,503	3	0
湯漬過度	3	3	0	1,275	0	0
その他	0	4	0	0	0	0

(注) 一部廃棄の原因となる疾病が複数あった場合は、それぞれの疾病欄に計上した。

(イ) 評価（課題等）及び改善

鶏の疾病の原因となる微生物には、食中毒を引き起こす微生物も少なくないため、厳正な食鳥検査を実施することにより、それらを排除することで安全・安心な食鳥肉の流通を図る。

ウ 牛海綿状脳症（BSE）対策

(ア) 目的、計画及び実績（成果）

平成13年10月から、全頭を対象に牛のスクリーニング検査（エライザ法）を実施してきた。平成25年7月1日、厚生労働省関係牛海綿状脳症対策特別措置法施行規則の改正に合わせて本県も全頭検査を見直し、48月齢超の牛のみが検査対象となった。さらに平成29年4月1日から、健康牛に係るBSE検査が廃止され、24月齢以上のうち、生体検査で神経症状が疑われるもの又は全身症状を呈する牛が検査対象となった。

よって、対象の牛についてBSE検査を適切に実施し、と畜場において、特定危険部位（脳、扁桃、脊髄、回腸遠位部等）の除去及び焼却を確認するとともに、本部位に接触した器具類の洗浄消毒の徹底を指導した。

健康福祉部 46

牛海綿状脳症（BSE）検査状況調

（令和4年度）

（令和5年3月31日現在）

と畜場名	検査頭数	スクリーニング検査陽性頭数	BSE陽性頭数
小笠食肉センター	1	0	0
計	1	0	0

(イ) 評価（課題等）及び改善

対象牛を適切に見極め、スクリーニング検査を確実に実施した。

また、と畜処理に当たっては、特定危険部位による枝肉等の汚染がないように、適正な作業及び設備・器具等の洗浄消毒について事業者等に指導するとともに、特定危険部位が適切に除去及び焼却されていることの確認を徹底する。

エ 精密検査事業

(ア) 目的、計画及び実績（成果）

微生物学、病理組織学又は理化学の試験室内検査により、疾病の確定診断に必要な精密検査及び残留有害物質（抗菌性物質・農薬等）の除去検査等を実施した。

精密検査頭羽数

(令和4年度)

		微生物		病 理	理化学	血液	BSE	有害残留物質	合 計
		細 菌	ウイルス						
と 畜	牛	1	0	0	8	397	1	12	419
	とく	0	0	0	0	6	0	0	6
	豚	37	0	0	1	1	0	32	71
食 鳥	ブロイラー	0	0	0	0	0	0	9	9
	成鶏	0	0	0	0	0	0	3	3
計		38	0	0	9	404	1	56	508

(注) とく=生体重120kg未満の牛

健康福祉部 47

食肉の収去検査状況調

(令和4年度)

(令和5年3月31日現在)

試験区分 区 分	試験した 収去検体数 (実 数)	不良検体数 (実 数)	不 良 理 由 (延 数)			
			抗生物質	合 成 抗菌剤	残留 農薬 基準	その他
牛 肉	24	0	0	0	0	0
豚 肉	64	0	0	0	0	0
食 鳥 肉	24	0	0	0	0	0
計	112	0	0	0	0	0

(イ) 評価(課題等)及び改善

動物由来感染症や全身性疾患等が疑われたものについては、分子生物学的手法による精密検査を行うことにより、精度の高い病性鑑定に繋げる。

また、食肉及び食鳥肉中の動物用医薬品や農薬等の残留検査(収去検査等)を定期的実施し、科学的な判断により食肉の安全確保に寄与している。

なお、収去検査等においては、試験検査の業務管理(GLP)に基づき、検査の信頼性確保と技術の向上を図る。

オ 高病原性鳥インフルエンザ対策

(ア) 目的、計画及び実績(成果)

平成16年2月5日から、大規模食鳥処理場(2施設)にスクリーニング検査キットを配備。生体検査において、疑われる所見や死鳥率の増加等、異常が見られた場合は簡易検査を実施した。

高病原性鳥インフルエンザ簡易検査実施数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
検査羽数	165	263	231	125	90

(イ) 評価(課題等)及び改善

鳥インフルエンザ対応マニュアルに基づき、スクリーニング検査を実施し、食鳥処理場における防疫対策を行う。

カ 認定小規模食鳥処理場の監視指導

(ア) 目的、計画及び実績（成果）

認定小規模食鳥処理場（5施設）について、施設設備の衛生管理、衛生的な食鳥処理並びに食鳥の異常疾病の確認と廃棄等が的確に実施されているかを検証するため、立入監視指導を実施した。

健康福祉部 48

食鳥処理場立入検査状況調

(令和4年度)

(令和5年3月31日現在)

種別	項目	食鳥 処理 場数	立入 検査 件数	処 分 件 数					告発件数	
				事業許可 取消命令	禁止 命令	停止 命令	整備改善 命令	その他	無許可 事業	その他
食鳥処理業者 (認定小規模食鳥処理業者除)		2	513	0	0	0	0	0	0	0
認定小規模 食鳥処理業者		6	12	0	0	0	0	0	0	0
合 計		8	525	0	0	0	0	0	0	0

(イ) 評価（課題等）及び改善

認定小規模食鳥処理場においては、衛生的な施設設備の管理及び適正な食鳥処理を担保する上で、年2回のペースで立入検査を実施し、HACCPの考えを取り入れた施設の衛生管理状況等について情報共有を図っている。

キ 枝肉輸送車の衛生検査

(ア) 目的、計画及び実績（成果）

安全・安心な食肉を消費者に供給する上で、生産から販売までの流通時の衛生確保も重要な課題であった。このため、と畜場に出入場する枝肉輸送車に対し、荷室構造や温度管理及び衛生的な枝肉の取扱いについて、細菌汚染状況検査（拭き取り検査）を取り入れた臨検指導を実施した。

枝肉輸送車の検査実施状況

(令和4年度)

対 象 業者数	枝肉輸送車台数			拭き取り検査数			構造補修 指導件数
	計	内 訳		一般生菌数	大腸菌群	ATP	
		冷蔵車	保冷車				
13	29	27	2	29	29	29	1

(イ) 評価（課題等）及び改善

枝肉輸送車の衛生検査の結果、一事業者に対し、枝肉取扱時に使用する手袋及び荷室内部の洗浄方法、壁の破損について指導を行った。その他事業者については、管理運営基準の遵守において特に問題はなかった。客観的な指標である細菌汚染状況（拭き取り検査結果）を衛生指導に活用することで、事業者の衛生意識の向上につなげている。

ク 衛生指導事業

(ア) 目的、計画及び実績（成果）

と畜場及び大規模食鳥処理場の管理者及び従事者に対し、講習会等を通じて衛生意識の向上を図るとともに、施設設備の衛生管理及び衛生的な作業の徹底について指導を行った。

衛生教育実施状況 (令和4年度)

対象者	回数	人員	内容
・と畜場管理者 ・と畜業者 [小笠事業所研修会]	2	47	・手順書に基づいた衛生的なと畜作業について ・枝肉汚染を防ぐための一般衛生管理と汚染部位のトリミングについて
・と畜場管理者 ・と畜業者 他 [小笠衛生検討会]	11	87	・一般衛生管理について ・外部検証（細菌検査）の結果について
計	13	134	

(イ) 評価（課題等）及び改善

衛生講習会を通じて、と畜場管理者及びと畜業者に対し、自主衛生管理の意識付けを図っている。

また、衛生検討会において、枝肉の細菌検査による科学的な検証結果に基づいた指導や助言等を行うことで、事業者への HACCP の運用における技術的支援に繋げる。

ケ 調査研究事業

(ア) 目的、計画及び実績（成果）

食肉や食鳥肉を原因とする食中毒等の危害防止や罹患畜の排除のため、と畜場及び食鳥処理場における微生物制御や疾病診断等に関する調査研究を行い、その成果を事業者への衛生指導に活用するとともに、研修会や学会での発表等により広く情報発信を行った。

また、国立感染症研究所からの要請を受け、日本脳炎の感染症流行予測調査にも取り組んだ。

調査研究等実施数 (令和4年度)

内容	検体数
微生物制御に関する調査（切除法等）	240
微生物学的検査に関すること。	211
病理学的検査に関すること。	79
感染症流行予測調査（日本脳炎）	80
合計	610

学会発表等

(令和4年度)

研究課題	開催月	学会等の名称
と畜場及び大規模食鳥処理場の外部検証（微生物試験）を活用した衛生指導の一考察	4年10月	全国食肉衛生検査所協議会東海・北陸ブロック研修会 【選出演題】
と畜場及び大規模食鳥処理場の外部検証（微生物試験）を活用した衛生指導の一考察	5年1月	全国食肉衛生研究発表会（厚生労働省主催）【全国食肉衛生検査所協議会長及び全国食鳥指定検査機関協議会長賞】
乳用牛及び肉用牛における住肉胞子虫の侵淫状況調査	5年2月	第59回静岡県公衆衛生研究会
と畜場における牛解体作業の衛生指導について	5年2月	第59回静岡県公衆衛生研究会
牛と畜処理工程の環境拭き取り検査による衛生管理実態の把握について	5年2月	第59回静岡県公衆衛生研究会
食鳥と体及び食鳥肉の細菌定量及びカンピロバクターの制御について	5年2月	第59回静岡県公衆衛生研究会

※令和4年度は全て書面開催（審査）により実施。

(イ) 評価（課題等）及び改善

県公衆衛生研究会において調査研究の成果を毎年4～5題発表し、ここ5年は1題ずつ優秀賞を受賞している。さらに県外の研修会や国が主催する発表会に参加し、総じて調査研究の内容とプレゼンが高い評価を得ている。なお、調査研究の成果は、事業者への衛生指導や日常の精密検査業務において有益なものとなっている。

コ 食肉検査情報提供事業

(ア) 目的、計画及び実績（成果）

と畜検査での廃棄等による経済的損失を軽減し、より健康な家畜の生産を促すため、検査によって得られた疾病等に関する情報を生産者や家畜保健衛生所等の関係機関にフィードバックをした。

疾病等のと畜検査データについて、と畜場管理者（と畜検査申請者）には随時、家畜保健衛生所には適宜フィードバック情報として提供した。

(イ) 評価（課題等）及び改善

と畜検査データのフィードバックを適切に行うことにより、家畜生産の改善に向けた指導につなげている。

と畜及び食鳥検査実施状況調

(令和4年度)
(令和5年3月31日現在)

種別	項目	検査頭羽数	うち処分頭羽数		
			と殺解体禁止	全部廃棄	一部廃棄
と畜	牛	5,401	0	58	3,662
	とく*	14	0	0	12
	馬	0	0	0	0
	豚	130,125	0	80	53,486
	めん羊	0	0	0	0
	山羊	0	0	0	0
	小計	135,540	0	138	57,160
食鳥	ブロイラー	4,635,724	17,472	10,648	85,260
	成鶏	2,825,155	16,657	8,635	621
	あひる	0	0	0	0
	七面鳥	0	0	0	0
	小計	7,460,879	34,129	19,283	85,881
計	7,596,419	34,129	19,421	143,041	

*「とく」とは、120kg未満の牛をいう。

様式第3号

職員配置調

(令和5年4月1日現在)

区分		管理指導課 (管理指導班)	検査課 (衛生監視班)	検査課 (検査班)	計
所在地					
担当区域					
配置職員	職員(事)	1			1
	職員(技)	4	4	6	14
	再任用職員(事)				
	再任用職員(技)		1	1	2
	会計年度任用職員			6	6
計		5	5	7(6)	17(6)

様式第5号

歳入予算執行状況調

(令和3年度)
(令和4年5月31日現在)

(一般会計)

区分	調定額 A	収入済額		不納 欠損額 D	収入未済額			収入 歩合 B+C A-D-F	納期内 収入率 B A-D-F	摘 要
		納期内 B	納期後 C		納期限 経過 E	納期限 未到来 F	計			
14										
諸収入	1,710,965	1,710,965	0	0	0	0	0	100.0	100.0	
08										
雑入	1,710,965	1,710,965	0	0	0	0	0	100.0	100.0	
02										
雑入	1,710,965	1,710,965	0	0	0	0	0	100.0	100.0	
76										
保険料負担金	1,710,965	1,710,965	0	0	0	0	0	100.0	100.0	
非常勤職員	1,710,965	1,710,965	0	0	0	0	0	100.0	100.0	
計	1,710,965	1,710,965	0	0	0	0	0	100.0	100.0	

様式第5号

歳入予算執行状況調

(令和4年度)
(令和5年3月31日現在)

(一般会計)

区分	調定額 A	収入済額		不納 欠損額 D	収入未済額			収入 歩合 B+C A-D-F	納期内 収入率 B A-D-F	摘 要
		納期内 B	納期後 C		納期限 経過 E	納期限 未到来 F	計			
14	円	円	円	円	円	円	円	%	%	
諸収入	2,258,670	2,258,670	0	0	0	0	0	100.0	100.0	
07										
雑入	2,258,670	2,258,670	0	0	0	0	0	100.0	100.0	
02										
雑入	2,258,670	2,258,670	0	0	0	0	0	100.0	100.0	
81										
保険料負担金	1,832,963	1,832,963	0	0	0	0	0	100.0	100.0	
非常勤職員	1,832,963	1,832,963	0	0	0	0	0	100.0	100.0	
84										
雑収	425,707	425,707	0	0	0	0	0	100.0	100.0	
計	2,258,670	2,258,670	0	0	0	0	0	100.0	100.0	

県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調

区 分	令和3年度	令和4年度
	件 数	件 数
と畜検査申請手数料（牛）	5,346	5,401
（とく）	18	14
（馬）	0	0
（豚）	134,771	130,125
（めん羊）	0	0
（山羊）	0	0
文書料	190	218
食鳥処理場構造設備変更許可	1	0
食鳥処理事業許可	0	1
確認規程認定	0	1
確認規程変更	0	1
食鳥検査申請手数料	7,981,172	7,460,879

預 金 調

(令和5年3月31日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高 円	摘 要
静岡銀行掛川支店	無利息型 普通預金	0927222	食肉衛生検査所資金 前渡者 所長 大畑克彦	0	手数料、講習会負担金等支払
静岡銀行掛川支店	無利息型 普通預金	0927233	(自振口)食肉衛生検査所資金前渡者 所長 大畑克彦	0	電話料、電気料等
残 高 合 計				0	

郵券等受払調

(令和5年3月31日現在)
(単位:枚、円)

区分	種類	令和3年度						令和4年度						摘要		
		繰越		受入		払出		繰越		受入		払出			差引現在高	
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額		枚数	金額
郵券	1円券	0	0	0	0	0	0	0	0	50	50	50	50	0	0	関係機関への連絡調整
	10円券	158	1,580	200	2,000	200	2,000	158	1,580	100	1,000	161	1,610	97	970	
	84円券	70	5,880	100	8,400	86	7,224	84	7,056	100	8,400	49	4,116	135	11,340	
	120円券	201	24,120	0	0	108	12,960	93	11,160	50	6,000	96	11,520	47	5,640	
計		31,580		10,400		22,184		19,796		15,450		17,296		17,950		
収入印紙	50円券	0	0	1	50	1	50	0	0	0	0	0	0	0	0	無線局再免許申請手数料
	400円券	0	0	1	400	1	400	0	0	0	0	0	0	0	0	
	500円券	0	0	1	500	1	500	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1000円券	0	0	1	1,000	1	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	
計		0		1,950		1,950		0		0		0		0		
納税証紙	500円券	0	0	1	500	1	500	0	0	1	500	1	500	0	0	安全運転管理者等講習会受講料
	4000円券	0	0	1	4,000	1	4,000	0	0	1	4,000	1	4,000	0	0	
計		0		4,500		4,500		0		4,500		4,500		0		
有料道路回数券等		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計		0		0		0		0		0		0		0		
タクシーチケット		0		0		0		0		0		0		0		
計		0		0		0		0		0		0		0		

歳出予算執行状況調

(令和 3年度)
(令和 4年 5月31日現在)

一般会計

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
款 04 経営管理費	4,111,918	4,111,918	0	
項 01 経営管理費	4,111,918	4,111,918	0	
目 01 一般総務費	3,704,238	3,704,238	0	
01 報酬	2,832,686	2,832,686	0	
03 非常勤職員報酬	2,832,686	2,832,686	0	
03 職員手当等	625,492	625,492	0	
01 その他の職員手当等	625,492	625,492	0	
04 共済費	128,648	128,648	0	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	128,648	128,648	0	
08 旅費	117,412	117,412	0	
01 その他の旅費	117,412	117,412	0	
目 03 行政経営費	280,190	280,190	0	
08 旅費	280,190	280,190	0	
02 普通旅費	280,190	280,190	0	
目 04 職員厚生費	127,490	127,490	0	
10 需用費	127,490	127,490	0	
01 その他の需用費	127,490	127,490	0	
款 07 健康福祉費	27,078,568	27,078,568	0	
項 01 健康福祉費	45,630	45,630	0	
目 02 健康福祉企画費	45,630	45,630	0	
08 旅費	31,110	31,110	0	
02 普通旅費	31,110	31,110	0	
11 役務費	14,520	14,520	0	
項 06 感染症対策費	121,000	121,000	0	
目 01 感染症対策費	121,000	121,000	0	
10 需用費	121,000	121,000	0	
01 その他の需用費	121,000	121,000	0	
項 08 生活衛生費	26,911,938	26,911,938	0	

健康福祉部 食肉検査所

ZIB0030
ZIRB0030

(令和 3年度)
(令和 4年 5月31日現在)

一般会計

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
目 01 食品衛生費	25,876,138	25,876,138	0	
01 報酬	9,423,434	9,423,434	0	
03 非常勤職員報酬	9,423,434	9,423,434	0	
03 職員手当等	2,173,793	2,173,793	0	
01 その他の職員手当等	2,173,793	2,173,793	0	
04 共済費	3,517,397	3,517,397	0	
02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料	3,517,397	3,517,397	0	
07 報償費	0	0	0	
01 その他の報償費	0	0	0	
08 旅費	1,421,438	1,421,438	0	
01 その他の旅費	764,928	764,928	0	
02 普通旅費	656,510	656,510	0	
10 需用費	5,638,140	5,638,140	0	
01 その他の需用費	5,638,140	5,638,140	0	
11 役務費	1,200,677	1,200,677	0	
12 委託料	942,150	942,150	0	
13 使用料及び賃借料	100,709	100,709	0	
17 備品購入費	1,332,100	1,332,100	0	
18 負担金、補助及び交付金	86,500	86,500	0	
26 公課費	39,800	39,800	0	
目 02 薬務費	1,035,800	1,035,800	0	
08 旅費	800	800	0	
02 普通旅費	800	800	0	
10 需用費	16,000	16,000	0	
01 その他の需用費	16,000	16,000	0	
11 役務費	2,600	2,600	0	
12 委託料	1,016,400	1,016,400	0	
計	31,190,486	31,190,486	0	

歳出予算執行状況調

(令和 4年度)
(令和 5年 3月31日現在)

一般会計

区 分	令達予算額	支出済額	支出未済額	摘 要
	円	円	円	
款 04 経営管理費	7,995,517	7,293,815	701,702	
項 01 経営管理費	7,995,517	7,293,815	701,702	
目 01 一般総務費	7,694,986	6,993,284	701,702	
01 報酬	5,216,260	4,612,060	604,200	
03 非常勤職員報酬	5,216,260	4,612,060	604,200	
03 職員手当等	971,351	971,351	0	
01 その他の職員手当等	971,351	971,351	0	
04 共済費	1,089,162	1,036,873	52,289	
01 地方公務員共済組合に 対する負担金	85,738	85,082	656	
02 報酬、給料及び賃金に 係る社会保険料	1,003,424	951,791	51,633	
08 旅費	418,213	373,000	45,213	
01 その他の旅費	418,213	373,000	45,213	
目 04 職員厚生費	300,531	300,531	0	
10 需用費	300,531	300,531	0	
01 その他の需用費	300,531	300,531	0	
款 07 健康福祉費	27,013,450	22,907,507	4,105,943	
項 01 健康福祉費	46,810	41,610	5,200	
目 02 健康福祉企画費	46,810	41,610	5,200	
08 旅費	32,290	29,510	2,780	
02 普通旅費	32,290	29,510	2,780	
11 役務費	14,520	12,100	2,420	
項 06 感染症対策費	142,000	141,988	12	
目 01 感染症対策費	142,000	141,988	12	
10 需用費	142,000	141,988	12	
01 その他の需用費	142,000	141,988	12	
項 08 生活衛生費	26,824,640	22,723,909	4,100,731	
目 01 食品衛生費	25,633,640	21,691,309	3,942,331	
01 報酬	9,838,000	8,761,364	1,076,636	

健康福祉部 食肉検査所

ZIB0030
ZIRB0030

一般会計

(令和 4年度)
(令和 5年 3月31日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
03非常勤職員報酬	9,838,000	8,761,364	1,076,636	
03職員手当等	2,162,000	2,160,634	1,366	
01その他の職員手当等	2,162,000	2,160,634	1,366	
04共済費	3,634,000	3,307,296	326,704	
01地方公務員共済組合に 対する負担金	325,000	300,817	24,183	
02報酬、給料及び賃金に 係る社会保険料	3,309,000	3,006,479	302,521	
07報償費	21,000	0	21,000	
01その他の報償費	21,000	0	21,000	
08旅費	1,589,000	1,063,441	525,559	
01その他の旅費	764,000	520,964	243,036	
02普通旅費	825,000	542,477	282,523	
10需用費	5,293,600	3,815,637	1,477,963	
01その他の需用費	5,293,600	3,815,637	1,477,963	
11役務費	1,200,000	1,038,662	161,338	
12委託料	983,340	725,780	257,560	
13使用料及び賃借料	185,000	92,395	92,605	
17備品購入費	640,200	640,200	0	
18負担金、補助及び交付 金	54,500	54,500	0	
26公課費	33,000	31,400	1,600	
目 02業務費	1,191,000	1,032,600	158,400	
08旅費	6,000	200	5,800	
02普通旅費	6,000	200	5,800	
10需用費	16,000	16,000	0	
01その他の需用費	16,000	16,000	0	
12委託料	1,169,000	1,016,400	152,600	
計	35,008,967	30,201,322	4,807,645	

余白

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

節名	会計	款	項	目	執行済額 (円)		
					令和2年度	令和3年度	うち、令和2年度からの繰越額分
(12) 委託料	一般	暮らし・環境費	環境費	環境政策費	817,850	0	/
	一般	健康福祉費	生活衛生費	食品衛生費	863,280	840,950	
	一般	健康福祉費	生活衛生費	業務費	960,630	1,016,400	
計					2,641,760	1,857,350	0
(14) 工事請負費					/	/	/
					/	/	/
					/	/	/
計					0	0	0
(16) 公有財産 購入費					/	/	/
					/	/	/
					/	/	/
計					0	0	0
(17) 備品購入費	一般	健康福祉費	生活衛生費	食品衛生費	0	1,332,100	/
計					0	1,332,100	0
(18) 負担金、 補助及び 交付金	一般	健康福祉費	生活衛生費	食品衛生費	86,500	86,500	/
計					86,500	86,500	0
(21) 補償、補填 及び賠償金					/	/	/
					/	/	/
					/	/	/
計					0	0	0

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和4年度)

(令和5年3月31日現在)

節名	会計	款	項	目	執行済額 (円)	
						うち、令和3年度からの繰越額分
(12) 委託料	一般	健康福祉費	生活衛生費	食品衛生費	725,780	/
	一般	健康福祉費	生活衛生費	薬務費	1,016,400	
計					1,742,180	0
(14) 工事請負費					/	/
計					0	0
(16) 公有財産 購入費					/	/
計					0	0
(17) 備品購入費	一般	健康福祉費	生活衛生費	食品衛生費	640,200	/
計					640,200	0
(18) 負担金、 補助及び 交付金	一般	健康福祉費	生活衛生費	食品衛生費	54,500	/
計					54,500	0
(21) 補償、補填 及び賠償金					/	/
計					0	0

委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当初設計 金額 (円)	契 約 金 額 (円)		
				当初額	変更増減額	計
1	(事務関係) 産業廃棄物収集運搬業務委託 (感染性廃棄物)	(株)コーシンサービス	38,500	38,500	0	38,500
2	産業廃棄物処分業務委託 (感染性廃棄物)	角松商事(有)	34,320	34,320	0	34,320
3	産業廃棄物収集運搬・処分業務 委託(混合廃棄物)	(株)アドバンス中部 サービス	99,000	99,000	0	99,000
4	産業廃棄物収集運搬業務委託 (引火性廃油)	(株)コーシンサービス	34,100	34,100	0	34,100
5	産業廃棄物処分業務委託 (引火性廃油)	(株)太洋サービス	13,200	13,200	0	13,200
6	産業廃棄物収集運搬・処分業務 委託(廃酸)	(株)コーシンサービス	23,650	23,650	0	23,650
7	空調設備保守点検業務委託	(株)静岡日立	632,500	583,000	0	583,000
8	iMarkマイクロプレートリーダー 定期点検業務委託	(株)カーク 静岡営業所	117,700	116,380	0	116,380
9	超高速液体クロマトグラフ定期 点検業務委託	協立電機(株)	1,016,400	1,016,400	0	1,016,400
	計	9 件	2,009,370	1,958,550	0	1,958,550

関 する 調

(令和3年度)

(令和4年5月31日現在)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額(円)	委託業務の内容	摘要
随契	3.8.31 ~ 3.11.30	3.10.18	38,500	産業廃棄物収集運搬 (感染性廃棄物)	随契1号 (少額)
随契	3.8.31 ~ 3.11.30	3.10.25	34,320	産業廃棄物処分 (感染性廃棄物)	随契1号 (少額)
随契	3.11.30 ~ 4.3.31	4.3.2	99,000	産業廃棄物収集運搬・処分 (混合廃棄物)	随契1号 (少額)
随契	4.1.17 ~ 4.3.31	4.3.24	34,100	産業廃棄物収集運搬 (引火性廃油)	随契1号 (少額)
随契	4.1.17 ~ 4.3.31	4.3.22	13,200	産業廃棄物処分 (引火性廃油)	随契1号 (少額)
随契	4.1.17 ~ 4.3.31	4.3.24	23,650	産業廃棄物収集運搬・処分 (廃酸)	随契1号 (少額)
随契	3.4.1 ~ 4.3.31	3.8.16 3.10.11 4.1.12 4.4.1 小計	190,300 101,200 190,300 101,200 583,000	空調設備保守点検	随契1号 (少額)
随契	3.11.18 ~ 4.3.10	4.2.25	116,380	iMarkマイクロプレートリーダー定期点検	随契1号 (少額)
随契	3.10.14 ~ 4.3.10	4.2.25	1,016,400	超高速液体クロマトグラフ定期点検	随契2号 (不適)
			1,958,550		

委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当初設計 金額(円)	契 約 金 額 (円)		
				当初額	変更増減額	計
1	(事務関係) 産業廃棄物収集運搬業務委託 (感染性廃棄物)	(株)コーシンサービス	38,500	38,500	0	38,500
2	産業廃棄物処分業務委託 (感染性廃棄物)	角松商事(有)	27,940	27,940	0	27,940
3	産業廃棄物収集運搬・処分業務 委託(混合廃棄物)	(株)アドバンス中部 サービス	61,600	61,600	0	61,600
4	産業廃棄物収集運搬業務委託 (引火性廃油)	(株)コーシンサービス	33,000	33,000	0	33,000
5	産業廃棄物処分業務委託 (引火性廃油)	(株)太洋サービス	24,750	20,900	0	20,900
6	産業廃棄物収集運搬・処分業務 委託(廃酸)	(株)コーシンサービス	19,360	19,360	0	19,360
7	空調設備保守点検業務委託	(株)静岡日立	632,500	583,000	△77,000	506,000
8	iMarkマイクロプレートリーダー 定期点検業務委託	(株)カーク 静岡営業所	126,500	116,380	0	116,380
9	超高速液体クロマトグラフ定期 点検業務委託	協立電機(株)	1,168,860	1,016,400	0	1,016,400
	計	9 件	2,133,010	1,917,080	△77,000	1,840,080

関 する 調

(令和4年度)
(令和5年3月31日現在)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額(円)	委託業務の内容	摘要
随契	4.8.16 ~ 4.11.30	4.9.29	38,500	産業廃棄物収集運搬 (感染性廃棄物)	随契1号 (少額)
随契	4.8.16 ~ 4.11.30	4.9.28	27,940	産業廃棄物処分 (感染性廃棄物)	随契1号 (少額)
随契	4.12.14 ~ 5.3.31	5.2.28	61,600	産業廃棄物収集運搬・処分 (混合廃棄物)	随契1号 (少額)
随契	5.1.6 ~ 5.3.31	5.3.27	33,000	産業廃棄物収集運搬 (引火性廃油)	随契1号 (少額)
随契	5.1.6 ~ 5.3.31	5.3.10	20,900	産業廃棄物処分 (引火性廃油)	随契1号 (少額)
随契	4.12.28 ~ 5.3.31	5.3.27	19,360	産業廃棄物収集運搬・処分 (廃酸)	随契1号 (少額)
随契	4.4.1 ~ 5.3.31	4.8.15	155,100	空調設備保守点検	随契1号 (少額)
		4.10.12	97,900		
		5.1.4	155,100		
		小計	408,100		
随契	4.11.14 ~ 5.3.20	5.2.20	116,380	iMarkマイクロプレートリーダー定期点検	随契1号 (少額)
随契	4.6.9 ~ 5.3.20	5.1.31	1,016,400	超高速液体クロマトグラフ定期点検	随契2号 (不適)
			1,742,180		

負 担 金 支 出 調

(令和3年度)
(令和4年5月31日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
					円	
1	全国食肉衛生検査所協議会東海・北陸ブロック会費	全国食肉衛生検査所協議会東海・北陸ブロック	会則	食肉衛生検査に関する研修	10,000	R3.6.10
2	掛川地区安全運転管理協会費	掛川地区安全運転管理協会	定款	交通安全運転の推進	25,000	R3.7.8
3	安全運転管理者講習会受講料	静岡県公安委員会	道路交通法	安全運転管理者講習会	4,500	R3.9.14
4	全国食肉衛生検査所協議会費	全国食肉衛生検査所協議会	会則	食肉衛生検査に関する研修	47,000	R3.10.22
	計	4 件	/	/	86,500	/

負 担 金 支 出 調

(令和4年度)
(令和5年3月31日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
					円	
1	掛川地区安全運転管理協会費	掛川地区安全運転管理協会	定款	交通安全運転の推進	25,000	R4.7.12
2	全国食肉衛生検査所協議会東海・北陸ブロック会費	全国食肉衛生検査所協議会東海・北陸ブロック	会則	食肉衛生検査に関する研修	5,000	R4.7.19
3	安全運転管理者講習会受講料	静岡県公安委員会	道路交通法	安全運転管理者講習会	4,500	R4.10.4
4	全国食肉衛生検査所協議会費	全国食肉衛生検査所協議会	会則	食肉衛生検査に関する研修	20,000	R4.10.12
	計	4 件	/	/	54,500	/

公 有 財 産 調

(令和4年度)
(令和5年3月31日現在)

区 分	令和4年 5月31日現在		増		減		令和5年 3月31日現在		摘要
	数量又 は面積	台帳 価格	数量 又は 面積	台帳 価格	数量 又は 面積	台帳 価格	数量又 は面積	台帳 価格	
行政財産	/	千円 0	/	千円 0	/	千円 0	/	千円 0	
建 物	33.12 m ²	0	—	0	33.12 m ²	0	—	0	
	33.12 m ²		—		33.12 m ²		—		
公有財産に 準ずるもの	/	442	/	0	/	0	/	442	
電話加入権	7	442	0	0	0	0	7	442	

借 地 借 家 等 調

(令和5年3月31日現在)

整理 番号	区 分	種 別	所在地	地 目		数量又 は面積	借 料		契 約 期 間	所 有 者 又 は 契 約 者 住 所 氏 名	用 途
				台 帳	現 況		単 価	年 額			
1	土地	宅地	菊川市赤土 1783番 地1他1筆	宅地	宅地	m ² 38.58	円 0	円 0	自 令和2年 4月1日 至 令和7年 3月31日	静岡県駿 河区曲金 3丁目8 番1号 静岡県経 済農業協 同組合連 合会	休憩所
	計					m ² 38.58	円 0				

事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調

(令和4年度)
(令和5年3月31日現在)

区 分	事業名又は 契約名	内 容	契約額	(契約額の年度別内訳)				
				平成 31 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
長期継続 契 約	電子複写機賃貸 借契約	電子複写機の賃貸借 契約 (契約日) 平成 31 年 4 月 1 日	円 480,924	円 95,484	円 96,360	円 96,360	円 96,360	円 96,360

備品・図書調

1 / 2 頁

(令和 4年度)

所属 0000104624 健康福祉部 食肉衛生検査所

区分	令和 4年 3月31日 現在	増		減		令和 5年 3月31日 現在
		数量	購入価格 (円)	数量	売却価格 (円)	
01-01 机類	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3
01-03 いす類	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
01-04 収納保管庫類	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3
01-10 印判類	18	(0) 0	0	(0) 0	0	18
01-13 厨房器具類	5	(0) 0	0	(0) 1	0	4
01-14 冷暖房器具類	1	(0) 0	0	(0) 1	0	0
02-01 情報処理機器類	5	(2) 2	0	(0) 0	0	7
02-02 情報伝達機器類	11	(0) 0	0	(0) 0	0	11
03-01 撮影機器類	7	(0) 0	0	(0) 0	0	7
03-02 観察・観測用光学機器類	11	(0) 0	0	(0) 0	0	11
03-03 視覚用再生等機器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
04-01 診療・診断用機器類	7	(0) 0	0	(0) 0	0	7
04-06 獣医用機器類	7	(0) 1	640,200	(1) 1	0	7
04-07 防疫機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-04 分析化学機器類	33	(0) 0	0	(0) 0	0	33
05-05 生物化学機器類	9	(1) 1	0	(0) 0	0	10
05-06 環境化学機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-08 度量衡測定機器類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
05-99 その他の試験計測機器類	31	(0) 0	0	(0) 0	0	31

備品・図書調

(令和 4年度)

所属 0000104624 健康福祉部 食肉衛生検査所

区分	令和 4年 3月31日 現在	増		減		令和 5年 3月31日 現在
		数量	購入価格 (円)	数量	売却価格 (円)	
06-04 電気電子機器類	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3
06-06 炉・ボイラー加熱装置類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
07-03 畜産用機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
08-01 車両類	7	(0) 0	0	(0) 0	0	7
50-01 図書	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
計	181	(3) 4	640,200	(1) 3	0	182

主 要 備 品 調

(令和5年3月31日現在)

整理番号	区 分		品名・規格	利用状況	購入年月	購入金額
	大・中	小				
1	5-4	クロマトグラフ	ガスクロ	理化学検査 週1~2日使用	H4.12	円 7,770,000
2	5-4	クロマトグラフ	Agilent1260 Infinity	理化学検査 週1~2日使用	H27.2	7,668,000
3	5-4	クロマトグラフ	高速液体クロマトグラフ	理化学検査 週1~2日使用	H13.2	6,478,500
4	5-99	試験実験機器	密閉式 自動固定包埋装置	病理検査 月1~2日使用	H28.10	2,859,840
5	5-5	血液化学機器	富士ドライケム	理化学検査 週3~4日使用	H17.3	2,625,000
6	5-5	その他の生物化学機器	富士ドライケム	理化学検査 週3~4日使用	H16.10	2,625,000
7	2-2	携帯用送受信機	無線主装置及び携帯用無線機6台	と畜検査 週5日使用	H14.3	2,500,050
8	4-6	診断(診療)用器具	コールドトーム	病理検査 月1~2日使用	H3.11	2,307,200
9	3-1	顕微鏡用撮影装置	顕微鏡ビデオセット	病理検査 常時	H4.2	2,156,820
10	5-4	遠心分離装置	小型高速冷却遠心機・ローター他	理化学検査 週2~3日使用	H8.3	1,835,048
11	4-7	その他の防疫機器	安全キャビネット	BSE検査 月2~3日使用	H13.10	1,726,200
12	3-2	顕微鏡	蛍光顕微鏡	微生物検査 週1~2日使用	H6.2	1,676,840
13	3-2	顕微鏡	蛍光顕微鏡	小笠 週1~2日使用	H18.3	1,627,500

整理 番号	区 分		品名・規格	利用状況	購入年月	購入金額
	大・中	小				
14	5-99	試験実験機器	パラフィンブロック 作製装置	病理検査 週 1～2 日使用	H17. 1	1, 564, 500
15	2-2	送受信機	グループ通話用無線 主装置及び周辺機器	と畜検査 週 5 日使用	H21. 10	1, 260, 000
16	5-5	血液化学機器	血球計数器	小笠 週 4～5 日使用	R3. 6	1, 078, 000
17	3-2	顕微鏡	顕微鏡ニコン 50 i デジタル	病理検査 週 3～4 日使用	H18. 3	966, 000
18	5-5	その他の生物化 学機器	P C R 9 7 0 0 - 6 0 , 0. 5ml	微生物検査 週 2～3 日使用	H13. 1	927, 675
19	5-4	遠心分離装置	多本架冷却遠心機(医 療用)	理化学検査 月 1～2 日使用	H23. 3	924, 000
20	5-4	培養機器	培養機器 CO2 培養器	微生物検査 週 3～4 日使用	H18. 3	902, 160

職 員 調

(令和5年4月1日現在)

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
1	所長 (技)	河野 哲也	所総括			

管理指導課 (管理指導班)

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
2	管理指導課長 兼管理指導班長 (技)	竹ヶ原 陽一	課総括			
3	主幹 (事)	寺本 浩子	庶務・会計			
4	主任 (技)	中江 優貴	と畜検査 食鳥検査 許認可・防災			
5	技師 (技)	露木 沙耶	と畜検査 食鳥検査 庶務・広報			

検査課

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
6	検査課長 兼検査班長 (技)	佐々 裕一郎	課総括			

(衛生監視班)

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
7	班長 (技)	小田 みどり	と畜検査 食鳥検査			
8	主幹 (技)	石神 勝幸	と畜検査 食鳥検査			
9	専門主査 (技)	久家 力也	と畜検査 食鳥検査			
10	主任 (技)	山下 昭広	と畜検査 食鳥検査			
11	技師 (技)	菅原 健人	と畜検査 食鳥検査			

(検査班)

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
12	専門主査 (技)	細矢 佳行	と畜検査 食鳥検査			
13	主任 (技)	丸山 義人	と畜検査 食鳥検査			
14	主任 (技)	鈴木 里知	と畜検査 食鳥検査 食鳥検査			
15	主任 (技)	石村 拡之	と畜検査 食鳥検査			
16	技師 (技)	筆谷 麻未	と畜検査 食鳥検査			
17	技師 (技)	久永 崇宏	と畜検査 食鳥検査			
平均年数					2.0	

会計年度任用職員

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
1	会計年度任用職員	新美 洋	食鳥検査			
2	会計年度任用職員	加藤 豊	と畜検査			
3	会計年度任用職員	松岡 孝尚	食鳥検査			
5	会計年度任用職員	沖 みほ子	と畜検印作業及び食肉衛生検査データ入力業務			
6	会計年度任用職員	栗田 裕子	と畜検印作業及び食肉衛生検査データ入力業務			
7	会計年度任用職員	増田 政己	と畜検印作業及び食肉衛生検査データ入力業務			

職 員 の 年 齢 調

(令和5年4月1日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20歳未満	0 人	
20歳以上 30歳未満	3 人	
30歳以上 40歳未満	4 人	
40歳以上 50歳未満	1 人	
50歳以上 56歳未満	4 人	
56歳以上 61歳未満	3 人	再任用職員 1人
61歳以上	2 人	再任用職員 2人
計	17 人	平均年齢 45.9 歳

健康管理

1 前年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 16人 職員数 16人
受 診 率	100%
県平均受診率	100%

2 本年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		1人
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	人
B 2		要経過観察	人
C 1	勤務をほぼ平常に行っても症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	2人
C 2		要経過観察	人
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	5人
D 2		要経過観察	2人
D 3		医 療 不 要	6人
区 分 者 計			16人
未区分者数			1人
合 計			17人

(1) 管理区分A～C 2 該当者に対する措置状況

・ A 1 該当職員については、休職中である。

・ C 1 該当職員については、時間外勤務、特例勤務(食鳥検査)及び長期又は遠方への出張を差し控えさせている。

(2) 未区分の理由

ア 産休・育休	人
イ 新規採用	1人
ウ 自己都合による未受診	人
エ その他	人
()	人